

氏名	飯岡由紀子	部署	大学院研究科	職名	教授
研究分野	臨床看護学、がん看護学、看護教育、Women's Health、慢性期看護学				
学位	博士(看護学)				
学歴	聖路加看護大学看護学部看護学科、聖路加看護大学看護学研究科博士前期課程、聖路加看護大学看護学研究科博士後期課程				
経歴	兵庫県立看護大学助手、杏林大学保健学部看護学科助手、聖路加看護大学助手、聖路加看護大学准教授、東京女子医科大学看護学部教授				
所属学会(役職)	日本看護科学学会(査読委員)、日本がん看護学会(代議員・査読委員)、日本緩和医療学会、日本乳癌学会、東京女子医科大学学会(評議員)、クリティカルケア看護学会、日本小児看護学会、日本看護学教育学会、聖路加看護学会、日本女性医学学会(幹事)、日本女性心身医学会(評議員)				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	女性医学ガイドブック 更年期医療編 2019年度版	共著	あり	金原出版株式会社、552頁	日本女性医学字会編集 執筆:秋吉美穂子、有馬牧子、 飯岡由紀子、五十嵐豪、石谷健、 伊藤加代子、伊藤公一、糸賀知 子、内出容子、江頭活子、江川美 保、大石元、大島乃里子、太田 剛、岡野浩哉、小川真里子、尾林 聡、加藤剛志、加藤友康、加藤育 民、金井雄二、河野宏明、菊池典 子、北島道夫、金城芳秀、久具宏 司、久布白兼行、倉澤健太郎、倉 林工、小林範子、小林陽一、駒井 幹、小松浩子、古山将康、坂本秀 一、佐々木浩、澤田健二郎、篠原 康一、島崎潤、須賀万智、進伸 幸、千場直美、高橋一広、高橋眞 理、高松潔、武田卓、茶木修、寺 内公一、永瀬智、中田真木、西ヶ 谷順子、林邦彦、檜垣祐子、樋口 毅、平松祐司、藤野敬史、松村康 弘、三上幹男、水沼英樹、宮原富 士子、安井敏之、矢野哲、横山良	2019年11月
2	看護学入門9 成人看護Ⅱ	共著	あり	メヂカルフレンド社、422頁	編集:小林寛伊、飯岡由紀子、高 松潔 執筆:浜野久美子、秋山義隆、石 川考、戸塚康男、池田壽雄、亀山 周二、吉澤利弘、木村俊暉、太田 峰人、館田一博、吉丸真澄、白橋 真由、黒田由香、鈴木珠美子、小 川真里子、杉山重里、橋本志歩、 飯岡由紀子、池口佳子、鈴木香 織理、杉本知子、富田学、黒澤亮 子、中野真理子	2019年12月
3	看護学入門8 成人看護Ⅰ	共著	あり	メヂカルフレンド社、516頁	編集:小林寛伊、飯岡由紀子 執筆:石原照夫、小倉山律、大西 哲、山崎正雄、並木重隆、柴田 講、富谷智明、野家環、浦部晶 夫、飯岡由紀子、中島恵美子、小 林礼実、廣田千穂、原美鈴、會田 みゆき	2019年11月
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	End-of-Life Care の実践を支援するリフ レクションプログラムの開発	共著	あり	Palliat Care Res 2019; 14(2): 89-95	飯岡由紀子、中山祐紀子、渡邊 直美、田代真理、榎本英子、高山 裕子、廣田千穂、秋山正子	2019.4
2	Symptoms and QOL in Breast Cancer Patients Receiving Hormone Therapy in Japan	共著	あり	Breast Cancer 2020 27(1):62-69	Yukiko Iioka, Takako Iwata, Hideko Yamauchi	2019.7
3	Developing a checklist for breast cancer patients receiving endocrine therapy-examining reliability and validity.	単著	あり	Breast Cancer 2020 27(1):100-110	Yukiko Iioka, Takako Iwata, Hideko Yamauchi	2020.1

(3) 学会発表					
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	End of Life Careを実践する看護師の リフレクションプログラムにおける質問 カード内容の検討	共同	第24回日本緩和医療学会 学術大会、横浜	○廣田千穂、飯岡由紀子、中山祐紀子、 渡邊直美、田代真理、榎本英子、高山裕 子	2019年6月
2	【答えは「あなたに語る体験」の中「あ る】カードを使ったリフレクションプログラ ムの実践から多職種連携の強化を考え る	単独	第24回日本緩和医療学会 学術大会、横浜	○飯岡由紀子	2019年6月
3	Late reproductive stageにみられる更年期 障害様症状と心身医学的要因との関連	共同	第48回日本女性心身医学 会学術集会、東京	○小川真里子、吉丸真澄、飯岡由紀子、 堀口文、牧田和也、高松潔	2019年6月
4	Association between binge eating episodes and menopausal symptoms among midlife women	共同	The 19th Congress of the International Society of Psychosomatic Obstetrics and Gynaecology (ISPOG)、オランダ	○Mariko OGAWA, Kiyoshi TAKAMATSU, Masumi YOSHIMARU, Yukiko IIOKA	2019年10月
5	東日本大震災被災地域における自治体 職員へのサポートグループプログラムの 構築	共同	第24回 聖路加看護学会 学術大会、東京	○大熊恵子、吉田俊子、高橋恵子、飯岡 由紀子、佐藤泰啓	2019年9月
6	教育上の配慮が必要な学生の臨地実習 における看護教員の対応とゆらぎ	共同	第39回日本看護科学学会 学術集会、石川	○遠藤和子、小川純子、飯岡由紀子、吉 本照子、松岡千代	2019年11月
7	臨地実習における教育上の調整にかか わる組織的支援に関する看護系大学の 実態調査	共同	第39回日本看護科学学会 学術集会、石川	○飯岡由紀子、松岡千代、吉本照子、小 川純子、遠藤和子	2019年11月
(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究 費補助金(挑戦的萌芽)		看護系大学の臨地実習における 合理的配慮の構造化とFD・SDプ ログラム開発	研究代表者	2016～2019年度
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究 費補助金(基盤研究B)		チームの納得を促進するための 看護師のコーディネート力向上プ ログラム開発と評価	研究代表者	2019～2023年度
3	木村看護教育振興財団 看護研究助成 事業		内分泌治療中の乳がん患者の支 援プログラムの臨床評価	研究代表者	2018年6月～2019年9月
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	博士前期課程・がん看護学特論	○	15		
2	博士前期課程・看護研究	○	9		
3	博士前期課程・看護倫理		5		
4	博士後期課程・臨床看護開発論	○	12		
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	博士前期課程・看護学演習(がん 看護)	○	15		
2	博士後期課程・臨床看護開発論 演習	○	15		
3					
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	IPW実習		2019年10月		
2					
3					

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	博士前期課程		主指導	3名 副指導 名
2	博士後期課程		主指導(指導教員)	2名 副指導(指導補助教員) 名
3			主指導(指導教員)	名 副指導(指導補助教員) 名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
2				
3				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	看護研究初級編講座	埼玉協同病院	看護研究	2019年7月
2	特別養護老人ホーム杏樹苑勉強会	特別養護老人ホーム杏樹苑	「見取りケアその人らしさを大切にー」	2019年9月、10月
3	松伏町教育研究会研修会	松伏町教育研究会	小・中学校におけるがん教育の必要性	2019年11月
4	マネジメンラダー研修	埼玉県立がんセンター	教育・研究の支援について	2019年12月
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
2				
3				
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
2				
3				
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
2				
3				
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究推進委員会		
2				
3				
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				